

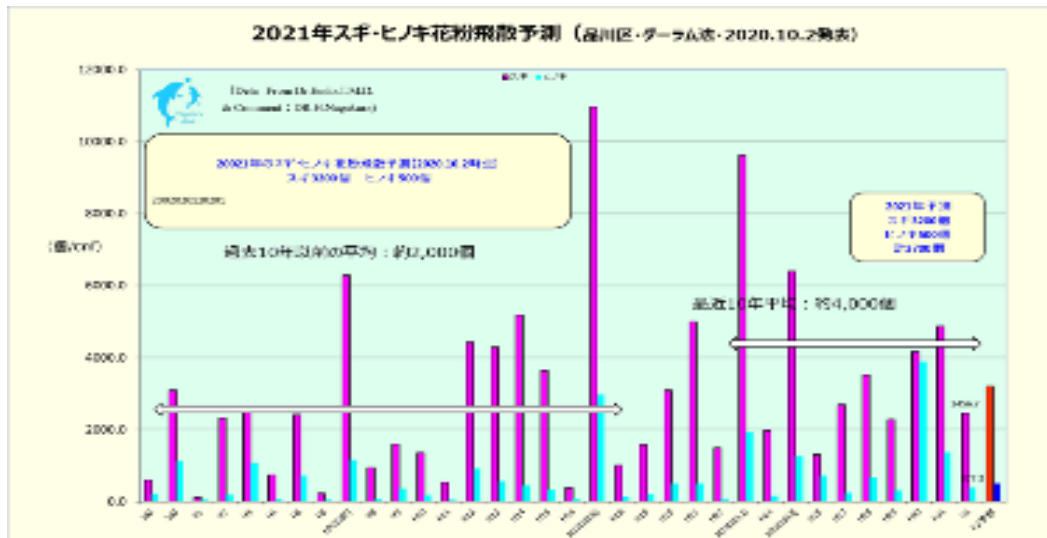
ながくら耳鼻咽喉科アレルギークリニック クリニック

2021年の東京都内のスギ・ヒノキ花粉情報

(Key Word:2021年スギ・ヒノキ花粉飛散情報・飛散予想・飛散量・飛散開始日)

2020年の夏の気候は、梅雨明けが遅く7月末まで雨が多く気温も低く日射量が非常に少なく記録的な冷夏でしたが、その反面8月初旬から記録的な猛暑となりましたが、今年(2021年)のスギ・ヒノキ花粉飛散はどうなるのでしょうか？

(参考:過去30年のスギ・ヒノキ花粉飛散数の推移(品川区))



◆2021年花粉飛散予測◆(ダーラム法)

①飛散数

昨年の夏の気候、樹勢等より総合的に判断すると、スギ・ヒノキ花粉飛散量は、今春(2020年)の、昨年の約1.7倍位多くなると予想されますが、例年平均より少ない目の年となります。

(1)『前年比』:少なかった昨年と比較して増加して、多ければ2倍。

(2)『過去10年平均』との比較で70~80%と減少。

東京都(都内)で、スギ花粉3000~3200個、ヒノキ花粉400~500個と予想されています。

②飛散開始日

12月より冷え込んでいますが、1月~2月の気候が例年並みかやや低めに確率が高いため、冬の低温にされれば覚醒が早くなることも加味して、

例年より早くなると予想され、例年通り2月10日すぎと予想されます。

(飛散開始日:1cm²に1個以上の花粉が連続観察された初日)

◆2021年花粉飛散予測◆(ダーラム法)◆

①飛散数

昨年の夏の気候、樹勢等より総合的に判断すると、今春(2020年)の、スギ・ヒノキ花粉飛散量は少な目の年となります。

(1)『前年比』:少なかった昨年と比較して増加して、多ければ2倍。

(2)『過去10年平均』との比較で70~80%と減少。

東京都(都内)で、スギ花粉3000~3200個、ヒノキ花粉400~500個と予想されています。

②飛散開始日

12月より冷え込んでいますが、1月~2月の気候が例年並みかやや低めに確率が高いため、冬の低温にされれば覚醒が早くなることも加味して、例年より早くなると予想され、例年通り2月10日すぎと予想されます。

(飛散開始日:1cm²に1個以上の花粉が連続観察された初日)